

こと

6. テールゲート安全棒は左右、どちらからでも連動でセットできること
7. PTO 作動時には、ハザードランプが連動で点滅すること
8. パッカーとボディ部からの汚水漏れのないようシールゴムを上方へ延長すること
9. 汚水タンクはステンレス製で 80±50タンクとし、クランク型導水パイプ等で走行時の噴出し防ぐ構造とすること
10. 投入口ドラムは、可燃物、不燃物、粗大ごみともに積み込みに耐えられるよう補強をすること
11. 投入口テーブルは幅を広くし、勾配をつけること（詳細は別途協議とする）
12. 排気管の先端に T 型マフラーを取り付けること
13. 積込み部に夜間作業灯を左右に装備すること
14. 後方安全確認用のバックカメラを取り付けること（ミラータイプ）
15. スペアタイヤはボディとキャビンの間に取り付けること
16. 車止めは左右に各 1 個取り付けること（ゴムバンド付き）
17. 車載用消化器を取り付けること（粉末 ABC10 型・強化液 3 型各 1 本、取り付け位置は別途協議とする）
18. 手袋入れを左右に取り付け、また、ほうき・ちりとりを積めるようにすること
19. シャーシサイドに可能な限り大きな小物入れを取り付けること（詳細は別途協議とする）
20. 「道路運送車両法」その他の車両に関する諸規制及び昭和 62 年 2 月 13 日付労働省労働基準局発第 60 号の通達による「機械式 ごみ収集車に係る安全管理要綱」の 1 「機械式ごみ収集車の構造等に関する安全指導基準」に適合すること
21. その他は標準仕様とする

(3) 塗 装

1. ボディーカラーは現有車両と同系色（淡緑色）の指定色とする
2. 当組合が指定する文字及びシンボルマーク等を記入すること（詳細は別紙のとおり）

7. その他

- (1) 本仕様に記載のない詳細事項については、当組合が現有する車両を参考とし、協議又は指示を仰ぐこと
- (2) 自賠責保険料、重量税、リサイクル料金、及び登録手数料等、更新にかかる関係費用を内訳書に別掲すること
- (3) メンテナンス関係において、近隣に直営サービス工場を有し迅速な対応を行えること



シャーシ前方：シンボルマーク及びたつの市

縦約 10 センチ

横約 60 センチ

架装部分横面：エコロ

縦約 15 センチ

横約 88 センチ

たつの市

縦約 13 センチ

横約 95 センチ

揖龍クリーンセンター

縦約 10 センチ

横約 170 センチ